

介護施策に活用せよ

熊本県

明新ビジョン踏まえ政策提言

熊本県議会公明党の
城下広作議員は「日、

の充実を求め
言を行った。

者などへの聞き取り調査を行い、10万件以上た。



県に介護施策の充実を求める城下議員

の介護現場の声を集めたことを説明。

その上で、介護施設の充実や在宅介護への支援強化を求める声が多かったことを述べ、「団塊世代が75歳以上になる2025年を見据えた介護サービスの整備が必要」と強調。

「誰もが安心できる介護体制の構築へ、今回の公明ヒヨンをぜひ活用してほしい」と訴えた。

平成二十三年四月には、熊本聾学校内に、熊本養護学校高等部分教室が開設されます。

特別支援学校整備を

「虹の会」が教育長に要望

熊本県



障がいのある子どもの親がつくる熊本市の「虹の会」（坂口亜紀代表）はこのほど、熊本市教育委員会に、特別支援学校の整備に関する要望を行った。熊本

山本教育長（手前）に申し入れを行う「虹の会」のメンバーと城下議員（右端）

を余儀なくされてお
り、毎日送迎する家族
の負担は大きいと訴え
た。

その上で坂口代表らは、熊本市内に特別支援学校を新設することや、郡部の特別支援学校に通う子どもたちの通学バス路線増設と範囲拡大を求めた。山本教育長は、「急がなければならぬ課題であり、熊本市とも協議していく」と答えた。

県議会/096(383)1111(内線2008)・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://kumamoto-komei.net/shiroshita/>

●メール shiroshita@kumamoto-komei.net